



南が丘通信

教育目標

進んで学び深く考え、積極的に行動する人
思いやりの心を持ち、互いに協力する人
心身ともに健康で、創造力のある人

練馬区立南が丘中学校

校長 宮田 健史

〒177-0035

練馬区南田中 4-8-23

TEL 03-3904-5782

URL <https://www.nerima->

tky.ed.jp/minamigaoka-j/

令和7年度 第8号 令和7年12月19日発行



志を大切に

校長 宮田 健史

今年1月の学校だよりに、新5千円札の肖像になった北里柴三郎博士を話題に、「志」について話し、生徒たちには個人の「夢」だけでなく、周りの人が力を貸したくなる応援したくなるような「志」も抱いて、この1年を過ごして欲しいと結びました。

この学校だよりのこととは全く忘れていましたが、今月1日の全校朝禮で、「夢」と「志」の違いについて生徒たちに話しました。野球の松井秀喜選手が大谷翔平選手について語ったインタビュー記事をもとにした話です。大リーグでかつて活躍された松井選手に大谷選手との違いを尋ねたところ、「(大谷選手の方が)志が違う」と答えています。大谷選手は大リーグで優勝するという「夢」だけでなく、1人でも多くの人に野球の素晴らしさを知ってほしい、という「志」から行動している。この「志」に基づいた彼の行動が、アメリカでも野球を始める少年少女が増える要因になっていると伝えました。

さて、都内の中学校では11月から12月にかけて、3年生に受験の面接練習が行われます。多くの学校では校長や副校長などが面接官となり、生徒一人一人に、入退室や座り方の礼法や姿勢、質問への考え方や内容について評価し、本番に備えます。本校では、12月の三者面談期間に行いました。

面接は高校へ自分の意志を伝える機会です。面接の準備をすることは、進学の「志」を明確にしていく過程でもあります。生徒にとっては初めての面接で、事前に指導を受けていても、準備が十分にできなかったり緊張のあまり準備したことと思うように伝えられなれなったりする生徒はいます。

しかし毎年、次のような生徒に出会います。決して少なくないです。中学校での活動や志望理由、将来の夢や目標、高校卒業後の進路を聞いた後に、

「〇〇さん。もし本校に入学できたら、本校で、まずやってみたいことは何ですか。」と尋ねると、

「はい。軽音楽部です。」とか、「はい。運動会実行委員です。」と、元気よく応える生徒です。

高校は「高等普通教育及び専門教育を施し、個性に応じた進路決定と専門的な技能・教養を高める」場所です。にもかかわらず、進学の意志が、部活動や行事では本末転倒です。面接終了後この点を指摘すると、全員が自分の応えの間違いを理解し、まずは学ぶことを伝えますと修正します。何のために高校に進学をするか、学ぶ本質を忘れている生徒がいます。

今年は太平洋戦争が終わって80年。節目の年でもあります。読売新聞 戦後80年の特集に、「ちいちゃんのかげおくり」の作者あまんきみこさんのインタビュー記事が、載っていました。「今もこの地球にある戦争について、小学校に上がって少しした時期に考える機会を持つのは、すごく大事なこと。『戦後』が新たな『戦前』にならないよう、ずっと戦後であり続けてほしいから」。(読売新聞 R7.12.10 14判 2面より)とありました。

この戦争の体験を話せる方も少なくなっていました。しかし80年前、私たちの先人たちが、日本が世界が平和であり続けるようにと願い、戦後託したこの「志」は、いまも脈々と引き継がれています。

「志」にも、大きい小さいがあるかもしれません。しかし、「志」はよりよい社会を作る種になることは間違いありません。新しい時代を創る生徒たちが、新しい年にそれぞれの「志」を明らかにして、大きな人として成長することを願っていますし、本校はそれを支える場でありたいです。

保護者・地域の皆様、一年間本当に、お世話になりました。ありがとうございました。

●様々な表現活動の取り組み●

～八校文化発表会・2年乗り入れ総合・1年ダンス発表会～



11月7日（金）、E組は練馬文化センター大ホールで行われた八校合同文化発表会へ参加し、校内発表会でも好評を得た合唱「輝くために」と合奏「アイネクライネナハトムジーク」を演奏しました。ますます磨きがかかるたったハーモニーは、開場から大きな拍手を受けました。



11月25日（火）、「職場体験」の報告をまとめた2年生のスライド発表会に1年生も参加しました。インフルエンザの影響で1年生はmeetによる「オンライン参加」でしたが、2年各クラス代表の発表を感心しながら鑑賞しました。自分達の発表に活かせるといいですね。



12月12日（金）に1年生は保健体育で取り組んだ創作ダンスの発表会を行いました。学年の生徒や先生だけでなく、平日にもかかわらずご都合を付けてくださった保護者の方々も加わり、大勢の観客の中で全てのグループが精一杯演技をしました。投票の結果選ばれた代表は、1月の区連合ダンス発表会へ出場します。

●三者面談ありがとうございました●

12月1日（月）～5日（金）の三者面談では、ご多忙の中ご協力をいただき誠にありがとうございました。日頃の生徒の様子や学習・活動の成果、3年生では進路に関わる話題を中心に、有意義な時間をもつことができました。

12月25日（木）2学期終業式には、通知表が配られます。所見については三者面談での担任からの話で代えさせていただきます。

長期休業はご家庭で様々な話をするチャンスです。2学期を終えるに当たり、学習の取り組みを振り返るとともに、別途配布した「Ai-GROW個票」にもお目通しいただき、今後の生活に生かしてくださいよう、お願ひいたします。

●ボランティア精神を發揮●

～クリーン運動・リトルティーチャー～

11月17日（月）の週の昼休み、各学年が「クリーン運動」を実施しました。落ち葉掃きに取り組み、前庭と校庭がスッキリしました

12月9日（火）には小中一貫教育の一環で1年生が南が丘・南田中小学校の児童へ九九を教える「リトルティーチャー」を実施、小2から見た中1は、だいぶ大人に見えたようです。



●11月・12月の朝礼より●

～各分野で活躍する生徒の表彰を紹介します～

◎練馬区読書感想文コンクール

佳作	(1B)	(1C)
	(2A)	(2C)
	(3A)	(3B)

◎第36回伊藤園お~いお茶新俳句大賞

佳作	(2B)	「冬の夜 初雪きれいに 道照らす」 (3C)
		「秒針と 鉛筆の音で 焦る胸」

◎生命保険文化センター第63回中学生作文コンクール 都道府県別賞／東京都佳作 (3B)

◎第36回練馬区中学校総合体育大会

1・2年女子砲丸投	第3位	(2B)
	第6位	(1C)
2年女子100m	第5位	(2B)

◎中学校軟式野球

第46回石泉地区野球大会
野球部

第3位 野球部



◆冬季休業に入ります◆

12月25日（木）2学期終業式

学活後、下校

26日（金）冬季休業始

29日（月）～1月3日（土）機械警備

1月7日（水）冬季休業終

8日（木）3学期始業式

明けテスト・給食あり

9日（金）通常授業・専門委員会

今年度は機械警備期間の前後に土日があるため、12月27日（土）～1月4日（日）は留守番電話対応となります。冬季休業中の部活動予定や、生活面の諸注意については、生活指導部発行の「冬休みのしおり」を参照してください。